

岡田努(1999) 現代大学生の認知された友人関係と自己意識の関連について 教育心理学研究,47,432-439. で用いられた友人関係尺度の全項目

【1】あなたが普段つき合っている仲間のなかで最も仲の良い友達を一人想定して下さい。以下の項目内容が、どの程度その人にあてはまるかを、各項目1箇所印をつけて下さい。項目に出てくるような場面を見たことがない、或は分からないという場合でも、「その人ならどうするだろう・どう思うだろうか」という推測で回答して下さい。

選択肢

全くあてはまらない あてはまらない ややあてはまらない ややあてはまる あてはまる 非常にあてはまる

【3】以下の項目で示される行動をもしあなたがとった場合、あなたの行動は、【1】で選んだ友達からどの程度受け入れられると思いますか。該当する程度に をして下さい

選択肢

全く受け入れられない やや受け入れられない 受け入れられない 受け入れられる やや受け入れられる とても受け入れられる

項目

- 1) 必要に応じて友達に頼る
- 2) 友達と真剣な議論をする
- 3) 仲間たちからどう見られているか気になる
- 4) 友達の考えていることに気をつかう
- 5) 仲間のためにならないことは決してしない
- 6) 友達に心を打ち明ける
- 7) ウケるようなことをする
- 8) 友達関係は浅い付き合いにとどめる
- 9) 仲間同士で互いに傷つけないよう気をつかう
- 10) 仲間といるとき、楽しい雰囲気になるよう気をつかう
- 11) 友達との 互いのプライバシーには立入らない
- 12) 自分を犠牲にしても友達につくす
- 13) 友達に甘えすぎない
- 14) 友達とは、あたりさわりのない会話が中心だ
- 15) 友達との約束は決して破らない
- 16) 友達の言うことに口をはさまない
- 17) 友達に冗談を言って笑わせる
- 18) 仲間と一緒にいることが多い
- 19) 一人の友だちと特別親しくするよりはグループで仲良くする
- 20) 仲間から「つまらない人間」と思われないよう気をつける
- 21) 仲間とは、他人のウワサ話や世間話しかしない
- 22) 友達同士であっても、相手の世界に口出ししない
- 23) 友達に悩みごとを相談する